

TOKYO 2020
教育プログラム
[ようい、ドン!]



TOKYO 2020 大会マスコット
寄居町は、マスコット小学生投票に参加します。

東京2020大会マスコット

寄居小学校児童が 投票しました!



2月7日、寄居小学校の4年1組で、東京オリンピック・パラリンピックのマスコット投票の授業が行われました。授業では、オリンピック・パラリンピックの理念や大会マスコットの役割などについて学習したあと、マスコットの映像教材や3D模型などを使って、投票する候補について意見を出し合いました。児童からは「マスコットを自分たちで選ぶことができうれしかった」、「2020年を楽しみ」といった声が聞こえました。

今回のマスコット投票は、児童が東京オリンピック・パラリンピックに直接関われる良い機会になりました。町は、ブータン王国の陸上競技の事前キャンプ地に決定しており、今後も2020年に向けて機運を盛り上げていきます。

わたしの好きな寄居 No.261

親子 De 笑顔

子育て支援施設を利用された皆さんを中心に紹介しています。



会津 綾子さん・遥菜ちゃん(3歳9カ月)・凜哲くん(7カ月)

◎子育てのポリシー

あいさつや「ありがとう」、「ごめんね」が言えるようになってほしいと思っています。子どものやることに対しては、すぐに手を貸さず、まずは本人に経験させるように心掛けています。

◎お子さんが夢中になっていること

上の子は週2回スイミングに通っています。水にも慣れ全身を動かして、潜ったり泳いだり浮いたり楽しんでます。下の子は物をつかむことに夢中になっています。



関口 新吾さん・まゆみさん・武虎くん(1歳5カ月)

◎子育てのポリシー

元気で何にでも興味を持ち、挑戦する気持ちのある子に育ってほしいです。そのために、子どもとの遊びの中では、なるべく自分でやりたいと思う気持ちを大切に遊ぶようにしています。

◎お子さんが夢中になっていること

最近、手先が器用になってきたので、ブロックで車や飛行機と一緒に作って遊んでいます。「ブーン」と言いながら走らせたり、つながっているブロックを外したり、上手にできると手をたたいて喜んでいます。